

会報第19号
発行日 平成18年4月30日
発行・編集 V・G 概論
代表者 大岡成一
http://web3.ibj.co.jp/kirin

V.G 概論だより

わがまち紹介 流水と歴史のまち 島本町

島本町

島本町は、大阪府の東北部にあり、木津川・宇治川・桂川が合流する淀川右岸に位置し、天王山と男山に挟まれ、昔の摂津国と山城国の国境に位置し、旧西国街道がまちの中心を通る交通の要衝として栄えてきた。

全体の約7割を山岳丘陵地が占め、狭い平坦地に人口約3万人が住み、国道171号線、東海道新幹線、阪急京都線、JR東海道本線、名神高速道路の主要幹線が通っている。また、大阪・京都の中間で交通の便もよく豊かな緑や水という良好な生活環境から、衛星都市のベッドタウンとして発展を遂げている。

山沿いでは3月から8月まではウグイスの鳴き声、6月は水無瀬川でホタルの舞、夏はミンミンセミ、ヒグラシ、ツクツクホウシなどの蝉時雨、時折キシシの鳴き声、秋は虫の声、自然がいつぱいの町である。

水無瀬遊猟・水無瀬背後に丘陵が迫り、前面に淀川沿いに低湿地が広がる水無瀬野は小動物や野鳥の棲息する絶好の狩猟場であった。そのため都が平城から長岡、さらに平安へと遷されるにつれて、天皇や貴族がしばしば狩猟に訪れるようになる。

各地に遊猟を行った桓武天皇や万葉派手好みで遊覧に明け暮れた嵯峨天皇の治世には、ここに水無瀬野への行幸が頻りに行われた。

小倉百人一首の古里、水無瀬川と淀川が合流する付近（現在の広瀬地区東大寺地区）は水無瀬とよばれ、古くは東大寺の荘園であった。景色の美しさとたなびく霞で知られ、「万葉集」の時代から歌枕とされた。また、小倉百人一首のつち50句を合わせ言葉の順番に並べると、水無瀬の絵図が完成する。これは藤原定家が絵図に一致する歌を集めたためといわれている。藤原定家と親父も深かった後鳥羽上皇の別荘があったので、この地は小倉百人一首のふるさとといわれている。

水無瀬神宮
今からおよそ八百年前（鎌倉時代初期）に後鳥羽上皇はこの地をこのほか愛し、何度も行幸をしてついに水無瀬離宮を造営したほどであった。上皇が亡くなった後、離宮跡は水無瀬神宮となった。

後鳥羽天皇・土御門天皇・順徳天皇を祭る由緒ある神社。入口に鳥居と社号標が立ち、木々の茂った参道を歩くと神門です。



神門をくぐると、手水所があり、境内から湧き出る水は名水百選の一つに選ばれ、多くの方がその水を持ち帰っている。

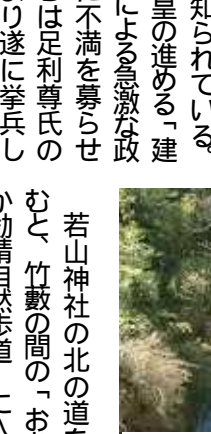
後鳥羽天皇像（国宝）、後鳥羽天皇御手印置文（国宝）、後鳥羽天皇置文（重文）、など多数の古文書が神宮に残されている。また、

客殿（重文）、茶室（重文）もある。神紋は、天皇家を祀る神社に多い菊の紋

桜井駅跡
阪急水無瀬駅から大きな道を北に進むと新しいJRの駅の建設地に着く。その東側に周りが木に囲まれた広場がある。

奈良時代のはじめ、平城京と各地を結ぶ交通路を整備するために駅家が設置された。そのうち、京から西国へ向う道筋に設置された駅家の一つに「摂津国嶋上郡大原駅」が「続日本記」に記載されている。これが桜井駅のことを指すものと考えられている。

桜井の駅は「桜井の別れ」でよく知られている。後醍醐天皇の進める「建武の新政」による急激な政治の変化に不満を募らせた武士たちは足利尊氏のもとに集まり遂に挙兵した。これに対し楠木正成は天皇方の大将として兵庫に赴く途中、この地において嫡子正行に「父が討ち死にした後も一族をまとめ、戦い続けることが忠孝である」と遺訓し別れた。このことは忠孝の逸話として伝承され、後世に多大な影響を及ぼした。



尺代を流れる水無瀬川

若山神社の北の道を進むと、竹藪の間の「おおさか勧請自然歩道」に入る。一本道を進み尺代に入る。と平家の時代に戻ったか、自転車しか通れない村の中に迷い込む。尺代は河の中に奇岩が多く、水無瀬石と称し庭石として諸方に移出する。農を主とし、林業最盛である。蜜柑、栗等の産あり、また水車を利用し製粉、精米等を行う。S・O

若山神社

（701年）僧行基（きよき）の創建とされ、素戔鳴尊（すさのおのみこと）を祀っている。社伝によると、「古木が繁り、鶴が巢を作っている清らかな地があり、その巨木で神体を刻んで祀れ」とのこと託宣があり、この地の巨木を切り、神体を彫り社殿を建てたと伝えられます。

尺代

5月度行事予定

"歌人の夢：玉川の里"

月 日：平成18年5月18日（木）
交通案内：高槻市営バス JR高槻南駅 乗り場 玉川橋野地行き 13:15発（このバスのみ）
集合場所：玉川橋野地バス停 13:35集合

6月度行事予定

"ROSE PLANのまち：番田"

月 日：平成18年6月15日（木） 13:30集合
交通案内：バス JR高槻南駅 乗り場下田部阿地行き 12:55発 終点下車 徒歩にて約10分
集合場所：安威川、淀川右岸流域下水道組合管理センター